

## 2012 年度第 2 回監事会議事録

日時 : 2013 年 4 月 3 日(水) 17 時 5 分開会 18 時 14 分開会  
場所 : 良心館 B1F 理事会室  
監事 : 出席監事 麻生・久保 古原 欠席監事 鈴木  
理事 : 大鉢理事長・青木副理事長・毛利専務理事・五藤常務理事

1、毛利専務理事より 2012 年度全体概要についての報告があり、監事より質疑を受け回答した。

### 【主な質問・意見】

- ・学生委員会の活動が活発になってきていることは評価できる。
- ・新規採用の教職員への生協加入の働きかけを行うことが重要である。
- ・同大今出川新棟の生協新施設オープンは、今後の同志社生協にとって大きな前進点となる。
- ・一方で、同大京田辺の事業が赤字とならないようにする必要がある。

2、五藤常務理事より 2012 年度決算についての報告があり、監事より質疑を受け回答した。

- ・利用者数の減少および利用高の減少の要因は何か？他生協でも同じような傾向か？  
→ 全国的には、景気回復がされず、まだ利用が伸びない傾向が続いている。  
2012 年新学期事業は、全体的に利用が伸びずパソコンなど多くの在庫となった。  
また、ミールカードの利用開始時期を遅らせたことにも要因があるが、紫苑館食堂などメガ店舗での利用後退が大きく損益悪化の要因となった。  
ただし、食堂は下期から昼食ピーク時でのスピード集中メニューの提供や、出食ラインの臨時増加など対策をとった結果、利用が回復している。  
同大今出川新棟生協施設オープン後は、認知度が低く、学内導線から外れていることから、大きく利用が伸びることにはなっていない。
- ・良心館コンビニは、まさにこれから適合力を高めていくことになるが、学内にあるコンビニとしての機能を高めてほしい。現在、昼食を中心とする食品に極めて多様化した品揃えであるが、文房具や日用品など求められる商品を、キャンパスの特性や必需品に着目していくべきである。

3、第 9 回理事会(4 月 22 日開催)に向けて、監査報告書を作成することを確認し、18 時 14 分に監事会を終了した。

2013 年 4 月 5 日

同志社生活協同組合  
監事 麻生 潤 ㊦  
監事 古原 勝生 ㊦  
監事 久保 友美 ㊦